

平成20年3月31日

阪神電気鉄道株式会社

阪神電車 芦屋駅のバリアフリー化が完了 4月1日から供用を開始します

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：坂井信也）では、芦屋駅（芦屋市公光町11-10）のバリアフリー化工事を、国、兵庫県及び芦屋市の補助を受けて昨年10月から行なってきましたが、この度、同工事が完了し、4月1日から供用を開始します。

この工事では、高齢の方や障害をお持ちの方などのバリアフリー対策と、駅施設のサービス向上を目的に、東側改札と上下線プラットフォームを結ぶ、エレベーター2基（上・下線各1基）を、更に、上りプラットフォームに多機能トイレを新設したもので、同駅をご利用されるお客様の利便性が大幅に向上します。

当社は、今後もより安全・便利で快適な輸送サービスの提供を目指し、駅施設等の改良を進めていく予定です。

以 上

参考

芦屋駅の1日の乗降客数

平成18年 - 約2万5,000人/日（平成18年11月、1日平均）